

空知でも議会短縮の動き

傍聴自粛要請に疑問の声

新型コロナ

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、空知管内の自治体の3月の定例会では、首長への質問の取りやめや傍聴自粛要請などの動きが見られる。拡散防止対策とはいえ、地方自治法では議会は公開が原則。専門家からは、十分な議論が行われ、しっかりと法的根拠があるのかなど疑問の声も出ている。

今月の定例会では多くの自治体で傍聴者へのマスクの着用や議場に入る際の手指消毒が呼びかけられた。管内24自治体のうち9市町が会期を予定より短縮し、3市で首長への質問を取りやめた。だが、住民の身近な代表の議員が市政へ

質問する場をなくして良いのかとの声も。一般質問を取りやめた深川市で専ら70代男性は、市政は問題が山積していると、「全てやめてしまつことに違和感がある。(全議員からではなく)代表者が質問したり、会期を延ばして実施したり

するなど工夫が必要だったのでは」と指摘する。住民の傍聴自粛を「お願い」するなど工夫が必要だったのでは」と指摘する。

議会傍聴自粛のお願い

第1回定例会は、3月3日から16日まで開催を予定しておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、定例会中の傍聴について、ご遠慮いただきますよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。
なお、本会議終了後、ホームページにおいて音声配信しております。

奈井江町議会では、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、傍聴を遠慮してほしいとの案内が議場入り口に張られた

16日

新型コロナウイルス感染予防で特別な対策をした空知の市・町議会と対策内容

夕張市	日程短縮、新年度予算案の委員会付託を取りやめ
美唄市	日程短縮
芦別市	日程短縮
赤平市	日程短縮
三笠市	日程短縮、大綱質問を取りやめ、傍聴の自粛をお願い
滝川市	日程短縮、代表質問と新年度予算案の委員会付託取りやめ
歌志内市	日程短縮
深川市	一般質問を取りやめ
奈井江町	傍聴の自粛をお願い
上砂川町	傍聴の自粛をお願い
新十津川町	日程短縮
北竜町	日程短縮

奈井江町の森岡新一議長は「今回の対応が適切だったかや今後似たことが起きた際にとらすべきか、地方自治法を尊重して考えておかなければ」と振り返る。

札幌大の浅野一弘教授(行政学)は「特殊なケ

スとして対応しているのかもしれないが、法的根拠を示さないままだと、『例外』が『前例』になってしまう可能性がある」と危機感を募らせ、「結論に至るまでどのような議論がなされたのか。法的根拠はどのようなか。透明性が求められる」としている。